2025 年 4 月 8 日

対外・対内証券投資の動向（2025 年 3 月分）

対外証券投資の株式・投資持ち分が過去最大に

国際為替部
チーフマーケット・エコノミスト
唐鎌 大輔
03-3242-7065
daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

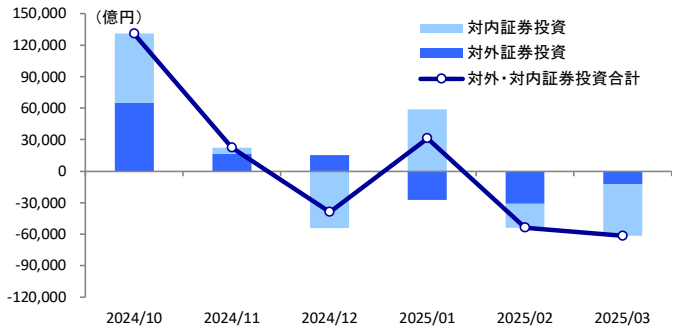
シニアマーケット・エコノミスト
堀 尭大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト
長谷川 久悟
03-3242-7065
kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

大島 由喜
03-3242-7065
yuki.ooshima@mizuho-bk.co.jp

- 財務省の「対外及び対内証券売買契約等の状況（指定報告機関ベース）」によると、3 月の対外証券投資は+1 兆 2,474 億円の取得超（前月は+3 兆 1,029 億円の取得超）となった。対内証券投資は▲4 兆 8,961 億円の処分超（前月は▲2 兆 2,832 億円の処分超）となった。この結果、対外・対内ネット合計では▲6 兆 1,438 億円の流出超（前月は▲5 兆 3,860 億円の流出超）となった。
- 3 月の対外証券投資は、株式・投資ファンド持分が前月の▲3,464 億円の売り越しから+2 兆 39 億円の買い越しに転じた。短期債の買い越し額は前月+1,463 億円から+1,462 億円へ縮小した。一方、中長期債は前月の+3 兆 3,030 億円の買い越しから▲9,027 億円の売り越しに転じた。
- 投資家部門別では、預金取扱機関は前月の+8,120 億円の買い越しから▲1 兆 215 億円の売り越しに転じた。その他金融機関の買い越し額も前月の+2 兆 4,961 億円から+2 兆 3,597 億円へ縮小した。うち、投資信託委託会社等の買い越し額は前月の+8,219 億円から+1 兆 1,658 億円へ拡大。信託銀行（信託勘定）の買い越し額は前月の+7,384 億円から+704 億円へ縮小した。一方、生命保険会社の売り越し額は前月の▲3,994 億円から▲6,597 億円へ拡大した。
- 3 月の対内証券投資は、短期債の売り越し額が前月の▲1 兆 6,073 億円から▲4 兆 7,632 億円へ拡大した。株式・投資ファンド持分の売り越し額も前月の▲2 兆 4,826 億円から▲3 兆 2,573 億円へ拡大した。一方、中長期債の買い越し額は前月の+1 兆 8,068 億円から+3 兆 1,243 億円へ拡大した。

図表 1：対外・対内証券投資の動向



（注）ここでは、プラスは資金流入超、マイナスは資金流出超を示す。
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

（※図表の計数は詳細項目から合算しており、公表値と僅かに一致しない場合がある。以下同。）

お客さま各位

ここではレポートの一部をご紹介
しています。
レポート全ページをご希望の方は、
お取引いただいているみずほ銀行の
お取扱店、またはお取引担当部まで
お問い合わせください。

以 上